

～Kパートナー養成講座～

kisai(騎西町)、kazo(加須市)、kounosu(鴻巣市)の3社協が実施するkisaiyogo(騎西養護学校)でのkyougakushien(共学支援事業)の頭文字を取り「Kパートナー養成講座」とし、全4回で開催しました。

また、Kパートナー養成講座の前後に「学校サポート隊養成講座」を養護学校主催で開催しました。

支援籍とは…障がいのある子どもが、通う予定だった地元の小中学校に行き、希望する授業を受けられます。そのことにより地元にお友達ができます。また、通常の学校に通う支援の必要な子どもが養護学校に行き、自立活動など障がいに応じた教育が受けられます。このように在籍する学校の他にも児童・生徒として籍をおくことを支援籍といいます。

～養護学校で活動しているボランティアさんの感想(^o^)/～

- 養成講座だけでなく、その後、学習支援に入ることによって自信となる。
- 学校に来るのが楽しみ！
- 支援籍や学校のことをよく知ることができた。先生方が子どもたちのためにきめ細かい指導をしているのがよくわかった。
- 毎回来るたびに新しい発見があり、新鮮である！
- 子どもたちが素直に受け止めてくれてうれしい！また来たいと思う。

今後の活動として…

- ①お散歩ボランティア……養護学校の小学部の子どもたちのお散歩の付添
- ②先生補助のボランティア…養護学校の先生が他校へ児童の付添ででかけた場合、その教室に入り先生の補助をするボランティア
- ③イベントボランティア……運動会、文化祭などのお手伝いボランティア

この事業は、「Kパートナー養成講座」としてこれからも開催していく予定ですので、みなさまの参加をお待ちしています。

「ポスター」



「みんなでダンス」



「学習会の様子」

